

「杉本健吉 素描」

杉本健吉(1905-2004)は名古屋市出身の画家で、岸田劉生に師事した愛知を代表する洋画家です。

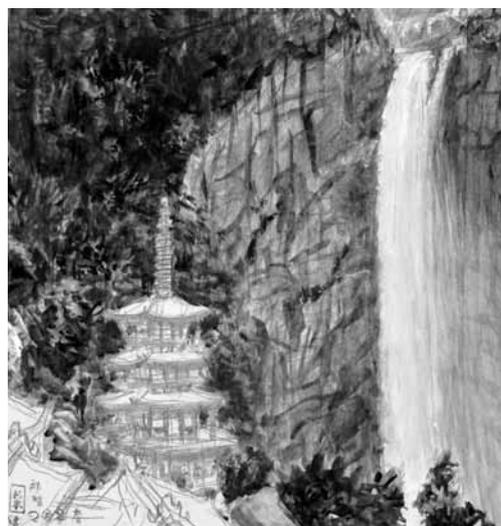
奈良の風物に魅かれ、1940年代からは奈良を主題にした作品を多数制作しました。本展では、杉本が奈良を描いた素描を中心とした絵画43点を展示します。

また、平成26年度に新たに収蔵した、吉川三伸をはじめとする作家5名による合計6点の絵画を初公開します。

あわせてご覧ください。



『大和風景』杉本健吉 制作年未詳



『那智』杉本健吉 制作年未詳



『金明淑』杉本健吉 制作年未詳

開催期間 **9月12日(土)~27日(日)**

観覧時間 午前9時~午後5時
(観覧券の販売は午後4時30分まで)

観覧料 高校生以上200円(160円)、中学生以下無料
*()内は20名以上の団体料金、または高浜市内在住者

休館日 月曜日(9月21日は開館)、9月24日(木)

❖ 杉本健吉略歴 ❖

- | | |
|-------|-------------------------|
| 1905年 | 名古屋市に生まれる |
| 1923年 | 旧制愛知県立工業学校図案科卒業 |
| 1925年 | 岸田劉生を敬愛し、京都にて門下生となる |
| 1926年 | 第4回春陽会入選 |
| 1927年 | 鉄道関係の観光ポスターを手がける |
| 1940年 | 大和の景色に魅せられ、奈良通いを始める |
| 1948年 | 第1回中日文化賞 |
| 1950年 | 「週刊朝日」吉川英治作「新・平家物語」挿絵担当 |
| 1962年 | 海外スケッチ旅行を始める |
| 1987年 | 愛知県美浜町に財団法人杉本美術館が開館 |
| 2004年 | 肺炎のため亡くなる 享年99歳 |

ギャラリートーク

とき 9月23日(水・祝) 午後2時~
※当日の観覧券が必要